

算数

第4学年

育成を目指す資質・能力

【思考力・判断力】

「はしたはかせⅡ ～はしたもスッキリ表そう～(小数)」

【単元の概要】

6種類のお菓子と箱の重さ（ $\frac{1}{1000}$ の位まで）の情報を基に「遠くにいるおばあちゃんに、重さ3kg以内で、よりたくさん種類の上下町のお菓子を送るにはどのように組み合わせればよいか」というパフォーマンス課題を解決することで、小数とその加法及び減法についての理解を深めていく単元です。

◆単元の目標

小数は整数と同じ仕組みで表されていることを理解し、小数の加法及び減法の計算ができるようになる。

◆単元の計画（全13時間）

【課題の設定（1時間）】

- ・パフォーマンス課題の解決のため、既習の内容（ $\frac{1}{10}$ の位までの小数）と未習の内容（ $\frac{1}{100}$ や $\frac{1}{1000}$ の位の小数）の違いに着目し、児童の言葉を基に「はしたを正確に表したり、計算したりできるようになる」という単元を貫く課題を設定する。
- ・ $\frac{1}{100}$ や $\frac{1}{1000}$ の位の数の構成や大小比較、加法及び減法の計算ができるようになることが必要だと気付く。

【情報の収集、整理・分析（5時間）】

- ・ $\frac{1}{100}$ の位までと $\frac{1}{1000}$ の位までの小数の表し方を、既習の $\frac{1}{10}$ の位までの表し方を使って、かさや長さ等の日常の事象を使った場面で考え理解する。
- ・小数の場合の数の相対的な大きさについて理解したり、大小比較の仕方を理解したりする。

【まとめ（1時間）】

- ・身の回りにある小数を探し、見付けた小数について、 $\frac{1}{100}$ の位や $\frac{1}{1000}$ の位に着目して表現する。

【情報の収集、整理・分析（4時間）】

- ・ $\frac{1}{100}$ の位までのたし算や引き算の仕方を考え、筆算で計算ができるようになったり、答えの末位の0を処理したり、末位に0があると考えて計算したりすることを、具体的な場面で考え、理解する。

【まとめ、振り返り（2時間）】

- ・ $\frac{1}{100}$ や $\frac{1}{1000}$ の位の小数の計算も、 $\frac{1}{10}$ の位までの小数の計算の考え方が使えると分かる。
- ・単元の学習を生かして、パフォーマンス課題を解決するとともに、地域社会や日常生活にある場面を数理的に処理するよさを味わう。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
算数	1	かずがふえても けいさんできる！ ～けいさんのあしあとをのこそう～
	2	かけ算のひみつをさがしに大ぼうけん！ ～新しい計算のしかたを考えよう～
	3	はしたはかせ ～はしたもスッキリ表そう～
		わけてなかよし ～分数～
	4	こんな方法でも求められるよ ～広さを表そう～
	5	面積は〇〇形から！ ～面積の求め方を考えよう～
6	文字って便利！！ ～文字を使った式に表そう～	
総合的な学習の時間	3	上下の「楽しいヨ」「やさしいよ」を世界中の人に伝えるためにいっぱい考え、本気で実行しよう～上下もり上げ隊～
	4	すべての人を幸せにするために、最後まであきらめず、24人の仲間で協力し、たくさんの人を笑顔にしよう～スマイルプロジェクト～
	5	全力！プロジェクト～農業・工業・「びかり発見！北っ子」体験活動・環境～
	6	上下の魅力を世界に伝えられるように上下を誇りに思い協力してアピールしよう。～上下アピールプロジェクト～